

令和7年度 北九州地域産業人材育成フォーラム地域連携型インターンシップ

研修型（短期、低学年）インターンシップ
実施後アンケート 集計結果

【受入企業版】

●アンケート概要

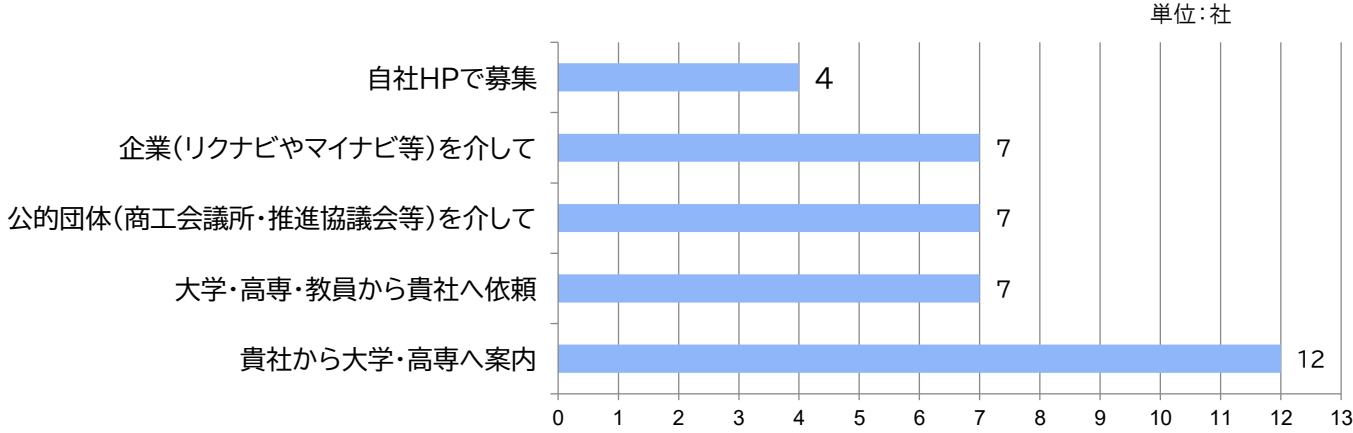
アンケート期間：2025年8月中旬～10月下旬
対象：令和7年度 研修型インターンシップ実施企業(短期、低学年)24社
回収社数：20社 (回収率 83%)

1. 2025年度のインターンシップの受入人数について

単位:社					
	1名	2～5名	6～9名	10～14名	15名以上
会社全体のインターンシップ受入状況	4	9	2	2	3

単位:社						
	フォーラムのみ	1～3名	4～5名	6～9名	10～14名	15名以上
フォーラム以外でのインターンシップ受入状況	8	5	2	2	1	2

2. 当フォーラム以外でのインターンシップの受入方法について（複数回答可）



（上記方法を選択した理由）

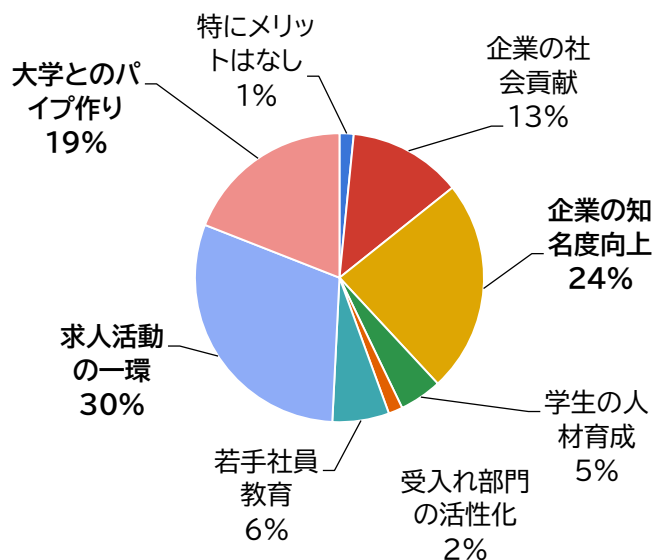
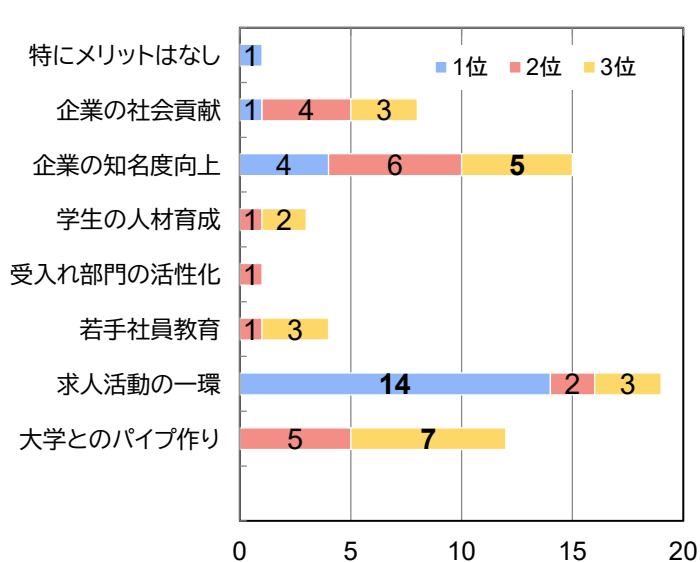
- ・ 多くの学生に情報を見ただけから
 - ・ 対外アピールをしないと参加者が集まらない
 - ・ 地元人材確保
 - ・ ナビサイト経由の応募がほとんどのため
 - ・ 過去に学校より直接声がかかったことがあるため
 - ・ お世話になっている大学よりご案内をいただくことが多いため
 - ・ 職務内容に合致する大学・学部の子生しか受入しないため
 - ・ インターンシップが求人活動の最重要取り組み事項のため、精力的に募集活動を行った
 - ・ 採用教育に関して、対象学年によって担当部署が分かれているため
- ・ 多くの学生さんを受け入れるため
 - ・ 母集団形成のため(チャンネルを増やす)
 - ・ 可能であれば採用も検討しているため
 - ・ 募集の案内メールがあったため

3. 2025年度インターンシップで受入を行った学生の所属学校について（複数回答）

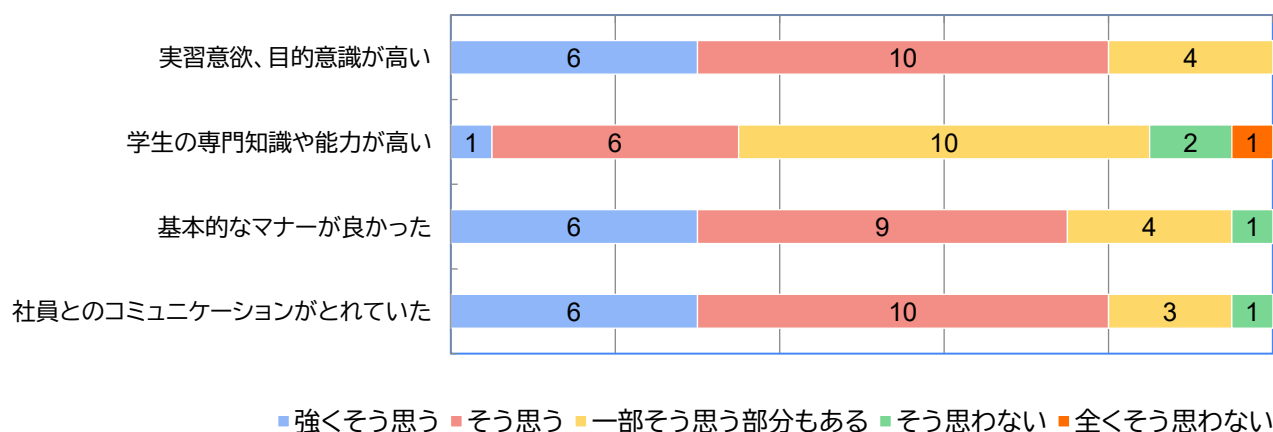
大学名	企業数	大学名	企業数	大学名	企業数
福岡大学	2	福岡工業大学	2	九州産業大学	2
西日本工業大学	3	九州国際大学	1	佐賀大学	1
大分大学	1	長崎大学	2	長崎県立大学	1
熊本大学	1	熊本県立大学	1	宮崎大学	2
山口大学	1	高知工科大学	1	京都大学	1
日本文理大学	1	旭川高専	1	小倉工業高校	2
田川科学技術高校	1				

※フォーラム連携学校除く

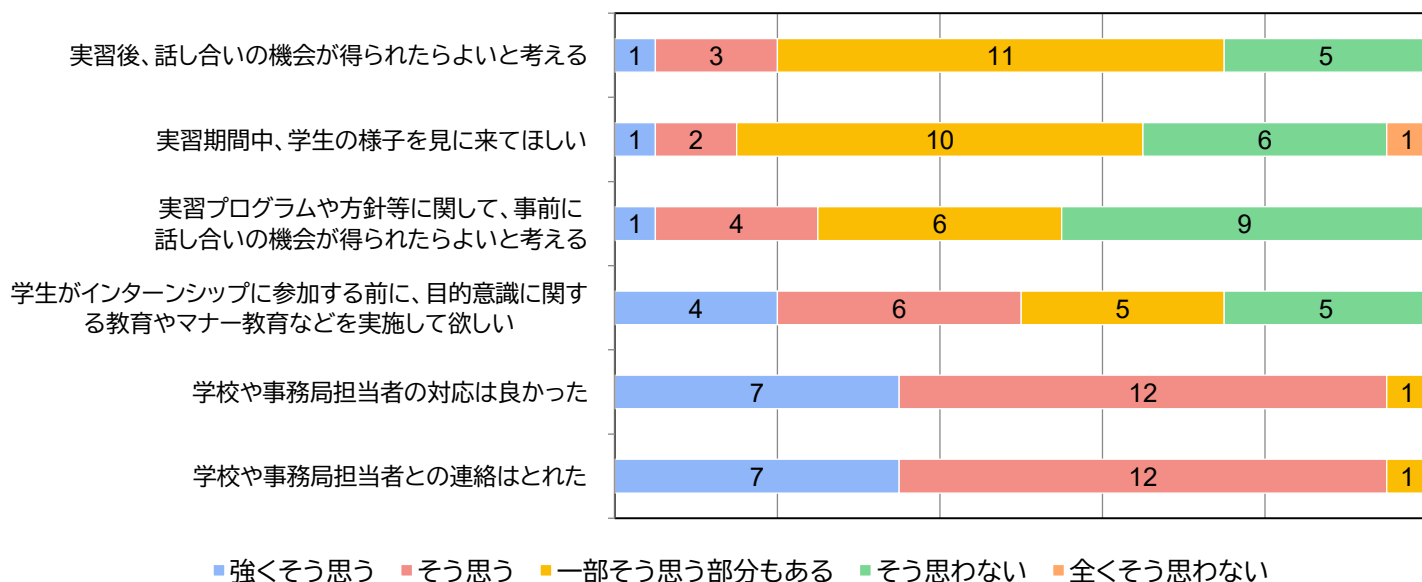
4. インターンシップを受け入れることによるメリットについて(優先順位3位まで回答)



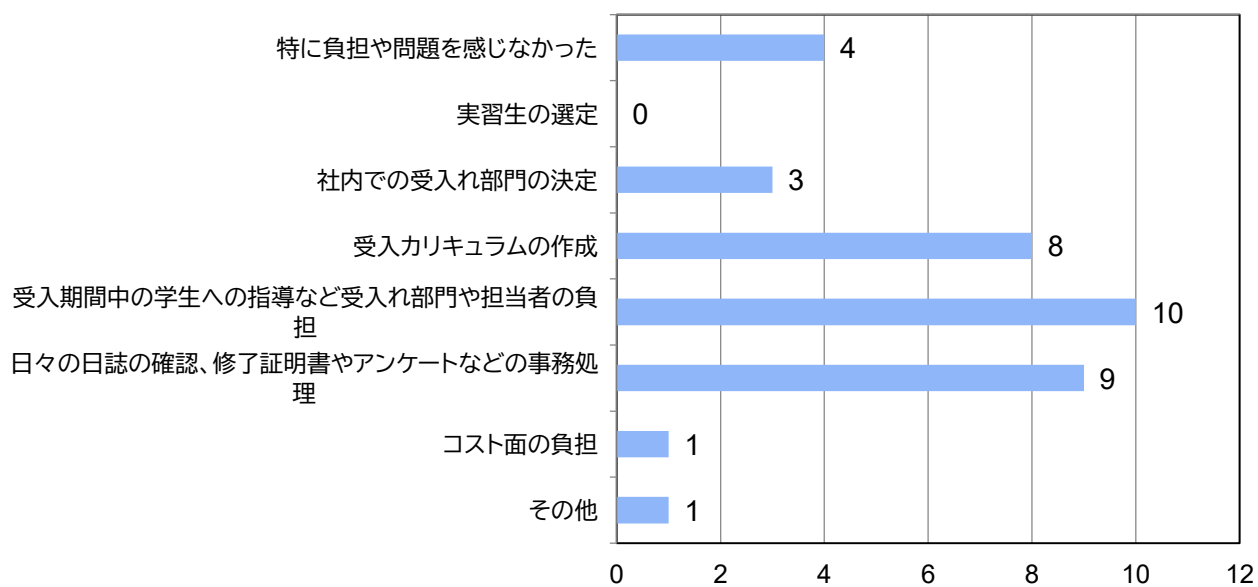
5. 2025年度インターンシップで受入を行った学生について



6. 学校や事務局の対応について

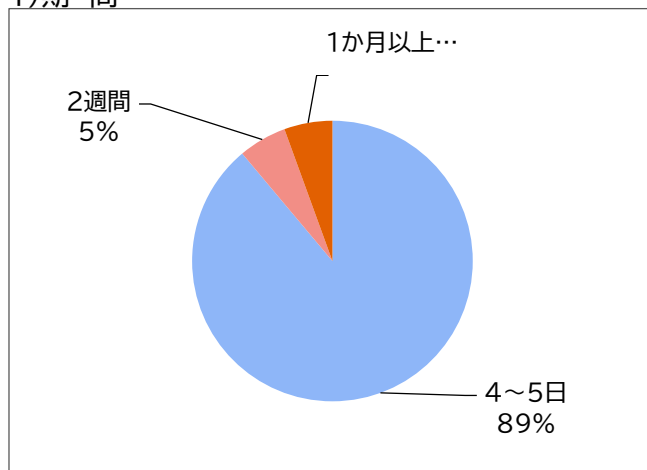


7. 受入に関して、どのようなところが負担や問題になっているか

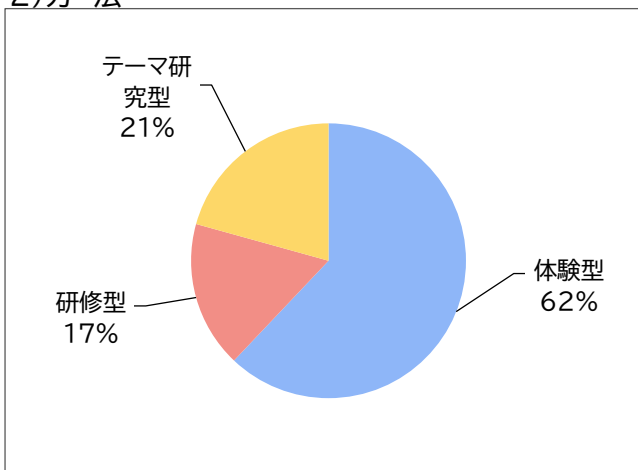


8. 貴社が考える有効なインターンシップの方法について

1) 期 間



2) 方 法



9. その他、フォーラムのインターンシップに関するご意見・ご要望・ご感想など(原文のまま)

・ これまでに参加のない九工大や高専などの学生の参加があればと思う

・ 熱心な学生に来ていただけて嬉しく思います。また、今回のインターンシップの改善点等も学生からヒアリング出来ましたので次回に活かそうと思います。

・ 他社がどのようなテーマで具体的にどのような実習をしているのか、またどのような問題があるのか、その解決方法などの好事例を紹介していただけるとよいと思う。

・ 今回は初めてのインターンシップの実施ということもあり手探りの状態で、試行錯誤を繰り返しながらでしたので、学生さんとしては物足りないものになったのではないかと不安もあります。

・ 学生の母集団形成が非常に難しいため、学生と直接接点を持てるインターンシップを今後も積極的に活用していきたいと考えています。これまで弊社は年1回の開催でしたが、年2～3回を検討しています。本フォーラムでも、夏、冬、春と年3回開催できるとありがたいです。